

進路実現と人間性の育成をめざして

きらら財高

第11号
平成26年
3月3日発行
鹿児島県立
財部高等学校

校訓

友愛
自律
創造

第63回卒業式

3月3日(月)
9:00~9:30 受付
10:00 開式
11:00 閉式
11:05~ LHR
本校体育館にて

「進路に対する意識の高揚」と「豊かな人間性の育成」という目的から2月は特に各種の講演会等が集中した。生徒たちはそれぞれの講演会で感じ取るものがあつたようだ。

【12日(火) 消費者教室】

3年生を対象に、買い物に関するトラブル・問題などへの意識の持ち方や対処などが説明された。4月から一人暮らしを始める生徒もあり、自分たちの問題として真剣に聞く姿が見られた。



【18日(火) 語りを聞く会】
3年生対象で、読み聞かせのボランティア「国分りん」の木おはなし会」の皆さんをお招きして行われた。感情のこもった読み聞かせを生徒たちは聞き、その奥深さに思いをはせていた。



【18日(火) 進路体験発表】

進路が決定した3年生の中での代表6名がこの1年間の努力や経験を1・2年生に語った。これまで身近に見てきた先輩たちの体験談ということもあつて1・2年生は特に真剣に聞いていた。ある男子生徒は「発表を聞いてみんな早いうちから決めて取り組んでいた。自分はまだ進路への危機感を感じておらず軽いものだと思えていた」と気持ちを改めていた。



【19日(水) 職業講話】

メディアカルトレーナーの松崎剛之さんをお招きして講演をしていただいた。演題である「夢をかなえる法則」の話から入った後、松崎さんのこれまでの波乱万丈の人生経験が語られた。その中にある「夢をもち続けて前進する松崎さんのお話を多くの生徒が聞き入っていた。生徒たちは「松崎さんの壮絶な人生は足がしびれていたのも気づかないくらい夢中になって聞けるような魅力ある話でした」「間違った選択をしないと自分後悔しない選択をしていきたい」といった感想を残していた。



【25日(火) 着こなし講座】

3年生を対象にスーツの正しい着方を学ぶ講座が行われた。講師の先生方の指導により代表6名の生徒がスーツを着用し社会人気分を一足先に味わった。



第2回学校保健委員会

2月18日(火)、第2回学校保健委員会が行われ、本校の生徒の健康の様子や保健管理体制についての年間反省がなされた。今回は特に、今年1年生の体育で姿勢とバランスを整える体幹トレーニングを取り入れたことの効果などが話題になった。また食生活も話題となり「育ちざかりは食べた方がよいが偏食が無いことが望ましい」「ぜひ保護者の方も子どもの食生活に気を配ってほしい」といった意見が出た。



春風を運ぶ激走!

鹿児島県の初春の風物詩である「県下一周駅伝」が行われ2月18日(火)に財部高校前を通過した。本校では例年通り、通過時間に合わせて全校応援を行った。ちょうど本校前で曾於地区がトップに立ち、応援にも一段と熱が入った。ある男子生徒は「選手たちは一生懸命走っていて感動した」とコメントしていた。



広がるゴツタンの輪!

2月8日(土)・9日(日)の2日間にわたって財部高校ゴツタン同好会が、串木野市を中心に演奏旅行を行った。初日、ゴツタン同好会一行はまず串木野市の特別養護老人ホームの「潮風園」で訪問演奏を行った。懐かしい鹿児島島の民謡に高齢者の方々は喜んでおられた。続いて、一行は住吉小糸先生の三味線教室へ訪れた。そして住吉先生のご指導を受けながら、地元の高中生との交流をはかった。生徒たちはいつもとは違う雰囲気の中で日本楽器の真髄を学んだ。



2日目はまず串木野高校で吹奏楽部に交じって練習を行った。また、顧問の渡邊先生がかつたおられた市来農芸高校吹奏楽部の生徒も合流してくれた。午後からは、串木野文化センターにて行われた「音楽のつどい」に参加した。練習やつどいを通して財部・串木野・市来農芸の3高校の生徒の交流も深まったようである。財部町の伝統楽器ゴツタン。それを通して交流の輪がこれからはどんどん広がっていくことを期待したい。

7月	28日	25日	24日	17日	14日	6日	4日	3日
(月)	(金)	(火)	(火)	(月)	(月)	(木)	(火)	(月)
始業式	離任式	修了式・教科書販売	学年朝礼	全体朝礼	全体朝礼	進路ガイダンス	頭髪服装検査	卒業式

3月行事予定